



MARUHOON

MEDICAL DIV. / HOME MEDICAL DEPT.

For More Comfortable



巻頭
特集

2025 | OCT.
第64号

HOTでスマイル

より快適なHOTライフのための広報誌



藤和の杜様(前橋市堀之下町450-1)

ご利用者様・ご家族様の 願いを叶えるケア



ケアサプライシステムズ株式会社
介護付有料老人ホーム藤和の杜
施設長・認知症看護認定看護師 森山 典子様

藤和の杜は介護方針として「ご利用者様・ご家族様の願いを叶えるケア」を挙げています。ご利用者様・ご家族様の思いを第一に考え、願いを叶えるケアを実践することに重視しています。

施設長として「ご利用者様・ご家族様の力になりたい」という思いを一心に2013年から今日までの12年間介護・看護ケアを実践しております。

私は大学病院で救命救急・外科病棟に勤務、その後未だ介護保険が導入される前1998年から訪問看護を4年間実践したのち、総合病院にて心臓血管内科・回復期リハビリ病棟・総合内科病棟で看護師としておりました。介護保険導入により認知症ケアについて重視されるようになり、認知症看護・ケアについて正しい知識を学び、看護・ケアの質の向上に貢献したい、という思いから2011年に認知症看護認定看護師を習得致しました。施設長として管理職を務めながら認知症看護・ケアを実践、また認知症看護認定看護師養成に講師として携わっております。

看護師になり30年、様々な場面で酸素療法に携わってきました。中でも印象に残っていることは、訪問看護として勤務していた頃、在宅で酸素療法を受けながら、その人らしい生活を継続していた事でした。「酸素II病院」と連想されがちですが、在宅酸素を使用することで、住み慣れた環境で療養も継続することができると、とても素晴らしいことだと感動したことを今でも思い出します。2000年の事です。

25年経った今も施設(有料老人ホーム)においても酸素は必需品、なくてはならない命の綱になっていきます。藤和の杜では緊急時のために酸素ボンベを3本常備しております。よく、居宅のケアマネージャーさんや病院の相談員さんに「在宅酸素をしているのですが入居できますか?」という問い合わせがあります。「もち

ろん大丈夫ですよ」と即答します。「緊急時には酸素はありますか?対応はできますか?」という質問にも「ご安心ください。常備しております。」と答えしております。また、藤和の杜は最期まで過ごすことができ、徐々に酸素が必要になった場合でも直ぐに酸素をご用意して呼吸苦を和らいで差し上げることが出来ます。ご利用者様・ご家族の皆様が「辛い・苦しいのは取り除いて欲しい。穏やかに過ごして欲しい」と願っています。願いを叶えるケアの一つが酸素療法だと思っています。

2020年に発症したコロナウィルス感染症は5年経過した今でもまだ絶えることなく、施設としては万全な準備が必要です。コロナウィルスの特徴として、感染力が強く、個人個人で重症度が異なり、重症化する時はあっという間に酸素飽和度が低下し、呼吸状態が増悪します。そんな時も酸素療法が必須になります。実際に酸素療法を開始した症例が



藤和の杜スタッフの皆様

多々ありました。藤和の杜では現在6名のご利用者様が酸素療法をしております。酸素を使用したままでも行動が制限されることはなく、皆さんご自由に過ごされ、日々趣味やレクリエーションを楽しんでおります。中には病状が改善され夜間のみの使用になり、ADLも拡大し、歩行ができるようになった方もいらっしゃるようです。「ここにきて良かった」と言っておられる時が何よりも嬉しく、励みになります。ご利用者・ご家族皆様に「この施設で過ごせて良かった」と思っていただけという、スタッフ一同心を一つにして「ご利用者様・ご家族様の願いを叶えるケア」を実践してゆきます。

いきいきHOTさん

Aug. 2025

酸素とナオキさんが、

私を外の世界へ連れ出してくれる



は 11月に浦和でのディナーショーを楽しみにされています。酸素を使いながらも、目標を持って外出することで生活に張り生まれ、入院中でも「コンサートに行けないよ」と家族に言われると回復への意欲が湧くほどです。うわごとで真田ナオキさんの名前を口にするほど、心の支えとなっています。

群馬県桐生市在住の齊藤都子さんは、肺気腫と診断され、2017年から在宅酸素療法（HOT）を開始されました。発症当初は救急搬送されるほどの苦しさがあり、HOT導入時には「もうどこにも行けなくなる」と感じたそうです。しかし2年前、偶然目にした歌手・真田ナオキさんのユーチューブ動画が転機となり、今では娘夫婦と一緒にコンサートやディナーショーに出かけることが生きがいになっています。最近では、5月に川越、9月には福島でのコンサートに参加し、次



桐生市
齊藤都子さん（82歳HOT歴8年）



齊藤さんは娘夫婦と孫の4人で暮らしており、HOT機器には非常に満足しているとのこと。マルホンの対応も、迅速で急な注文にも応じてくれることに感謝されています。また、インフルエンザ予防には紅茶（ミルクや牛乳は不可）がおすすめです。日々の健康管理にも工夫を凝らしています。紅茶にはインフルエンザウイルスを短時間で無力化

する力があるとされ、齊藤さんは「毎日欠かさず飲んでいきます」と笑顔で語ってくれました。齊藤さんのように、HOTを使用しながらも前向きに生活を楽しむ姿は、多くの患者さんに勇気と希望を与えてくれることでしょう。



真田ナオキ 1989年12月22日生
さいたま市出身、O型。2015年のちの師匠となる吉幾三の前にて歌う千載一遇のチャンスをつかみ、2016年4月歌手デビュー。
2020年日本レコード大賞最優秀新人賞を受賞。（真田ナオキ ホームページより抜粋）

いざという時に 備えておきたい **防災グッズ**

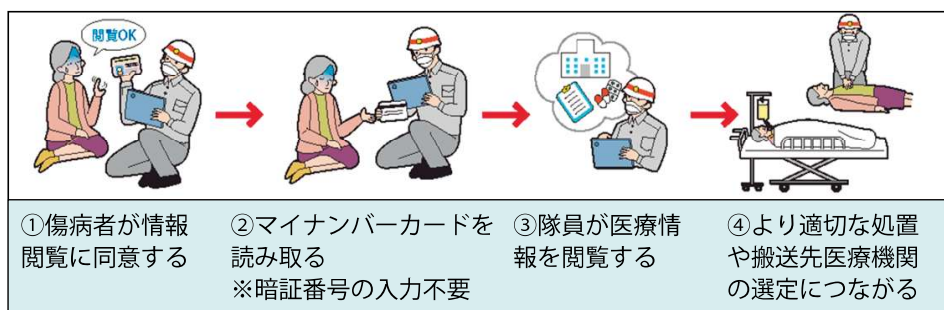
マイナ救急

近年事件や事故、地震や豪雨などニュースで見るとびに不安を感じる方も多いのではないのでしょうか！？今回は高齢者の方々やご家族にとっていざという時にお役に立ちそうな「マイナ救急」をご紹介します。

119番通報で駆けつけた救急隊員は、搬送されるご本人のお名前や生年月日等の基本的な情報のほか、かかりつけの病院やこれまで服用しているお薬などの様々な情報の聞き取りを行います。情報が動転している場面ではこれらの情報を正確にお伝えいただくことは困難なことも考えられます。

そこで10月1日から全国で開始されるマイナ救急制度は、救急隊員がご本人のマイナ保険証

を活用し、傷病者が過去に受診した病院や処方されたお薬などの医療情報を閲覧します。ご本人や付き添われるご家族の方の負担を軽くするとともに、傷病者の方がより適切な処置を受けるのに役立つ制度です。



役に立つ 生活ワンポイント

秋のスズメバチ

秋のスズメバチは、巣が最大になり働き蜂の数が最も多くなるため、非常に危険です。スズメバチの活動は特に8月半ばから10月半ばにかけて被害のピークを迎えます。この時期は翌年の女王蜂が誕生する大切な時期なので、巣や女王蜂を

守ろうとして攻撃的になります。また、エサとなる昆虫が減少するため、食料を求めて人間の生活圏に近づくことも多くなります。スズメバチの巣の駆除は、専門業者か自治体に相談してください。

静かに離れる



走らず、静かにゆっくりと後ずさりしてその場を離れる

刺激しない



大声を出したり、手で追い払ったりするとスズメバチを刺激して逆効果になります

応急処置の準備



ポイズンリムーバー
ネットで1000円前後で
売っています

野外は自然が多い場所へ行く際はステロイド剤、保冷剤などを着用。毒を吸い出すポイズンリムーバーがあればなお安心

服装に注意



ハチは黒いモノや強い匂いに敏感なため黒い服や帽子、香水や化粧品、整髪料などの使用は避けましょう。肌の露出もできるだけ少なく



スズメバチに遭遇した際の対処法

産業機器部

産業機器部では、工場でする工具や設備をたくさん取り扱っています。たとえば、水や空気を通すためのパイプやバルブ（蛇口のようなもの）、ポンプなどを売っています。これらは、建物の中の工事や修理に欠かせないものです。また、物を運ぶための機械（コンベアなど）や、動かすための部品（モーターやベアリング）も取りそろえています。これらは、工場で物を作るときにとっても役立ちます。さらに、作業に使う工具（電動ドリルや電動工具など）も、お客様が必要に応じて、すぐにお届けできるようにしています。私たちは、有名なメーカーと協力して、工場で働く人たちが、スムーズに仕事ができるように、安心して使える商品を提供しています。

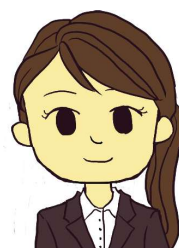


工場で使われるものなら何でも揃います！



さまざまな工場で使われるクレーン設備

HOTな社員紹介



ゆか
事務担当

医療事業部で事務を担当しております。

患者様と直接お会いする機会は少ないかもしれませんが、お電話でのお問合せに耳を傾け、正確に早く対応できるように心がけてご案内をさせていただきます。またポンベ等の注文ミスが無いように、よく確認して注意深く取り組んでいます。

プライベートでは音楽を聴いたり、ドラマ鑑賞、おいしいものを食べに行くことでリフレッシュをしています。

医療機関の皆様・患者様のお役に立てると嬉しく思います。これからも自分ができることを考えて最善を尽くして参りたいと思います。よろしくお願ひ致します。



パンが好きっ！

編集後記

年々過ごしやすい季節が短くなっていると感じますが皆さまいかがでしょうか？過ごしやすい秋が1日でも長く続くことを祈る今日この頃です。食欲の秋ですが食べ過ぎに注意して過ごしたいものです。
…なかなか難しいですが(笑)

みずの

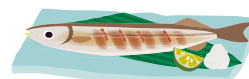
スマイル編集委員お世話になりました。今年最後の発行となりますが、なんとか遅れなく記事を皆さまにお届けできました。ありがとうございました。

みやもと

最近車を買いました。中古ですがセダンからワンボックスになったのでやはり乗り心地が良いです。早速孫を乗せて海に行ってきました。楽しめるときに楽しんでおきたいと思います。

ささき

食欲の秋です。今年は秋刀魚が安く手に入るの嬉しいです。



かわい



株式会社マルホン

医療事業部 在宅医療部

在宅医療に、より快適さを。

発行日：2025年10月1日

発行：株式会社マルホン「HOTでスマイル」編集委員会
発行責任者 鈴木武

住所：群馬県前橋市問屋町2-16-11

電話：027-210-7222